



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

◎石叫 ■ 「引退を迎えて」

今年の最初の日曜日のことであった。オレンジ郡教会とアーバイン教会での礼拝のご用を終えてオレンジへの帰途、九一号線フリーウェイを降りて、交差点に差しかけた時、僕は北に行くのか、南へ行くのか迷ってしまった。それは僕がその直前、一瞬間、意識を失ったからである。そこで僕は逆方向に行ってしまった。その日、二つの教会でそれぞれ二回の礼拝のご用と聖書研究のクラスを担当した後での過度の疲労の結果であった。牧師の礼拝での一回のご用は一般の八時間労働に匹敵する疲労度だといわれる。僕は礼拝後、顔が変わるほどに疲れる。特にそれまでの数か月間、アーバインからのドライブの帰りが怖いほどに、何度も何度も眠気が襲ってきていた。それが今回の意識喪失という結果となったのである。その刹那、二つの教会の牧会は無理だと悟った。

翌週の牧師会で、ロサンゼルス教会の溝口俊治牧師に、その旨を伝えた。彼はその週の新年聖会の講師として急ぎよ担当して下さったフリーメソジスト教団の榎原宣行牧師との会話の中で、たまたま彼が北米ホーリネス教団に加入したいとの意向を知って、すぐ教団加盟の手続きに入ったのだが、僕が意識を失ってから一週間後のことである。姉妹教会のウェスト・コピナ教会の場合、新任牧師が到着するまで2年を要していることを思うと、これは神のみ業である。

さて、十年前にオレンジ郡教会の第二礼拝として開拓が始まったアーバイン教会は教団所属の教会ではないので、オレンジ郡教会を辞するということは、教団を引退することを意味している。時に皆さんから、引退は早くないですか、と問われるのだが、僕の場合は引退ではなく、アーバイン教会に専心する。

さて、オレンジの皆さんへのメッセージです。この教会も他のすべての教会と同様、「自らは、そのからだなる教会のかしらである」(コロサイー・1:8)というパウロの言葉のように、主イエスを中心として成り立っている群れである。だから、主に仕えることを最上の喜びとしてお仕えしていただきたい。その置かれた持ち場立場で、あなたにだけしか出来ないそのご働きを、喜々として、感謝して、喜んで続けていただきたい。私たちクリスチャンは主イエス・キリストの花嫁として、主にお仕えしているのだから、回りの人々はどうかあれ、ただ主だけに心を寄せて祈り、主と語り、主を喜び、主を賛美し、そして聖書日課に励んでいただきたい。この地上において、救い主イエスと共に歩むことに勝る喜びはないのだから。皆様の上に天来の祝福を祈りつつ。アーメン！

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

